

琉球列島におけるソデイカ漁業

DIAMONDBACK SQUID *Thysanoteuthis rhombus* FISHERIES OF RYUKYU ISLANDS, JAPAN

加藤美奈子・鹿熊信一郎・川崎一男

ソデイカは、1989年に漁具が導入されて以来、本県における重要な漁獲対象となっている。1990年から1994年に水産試験場の調査船による調査で、ソデイカは水深300~750mに生息し、中でも500~550mでの釣獲率が最もよかった。雌のGSIは(生殖腺重量比率)、周年高い値を示しているが、最も高いのは3月から5月の間だった。また、市場での外套長の測定も行った結果、夏期に急激に成長することが確認

された。さらに、発信器を用いた追跡調査により、潮流に逆らって遊泳することはないことが確認された。これらの調査をもとに、バイオマスモデルを構築し、1994年以降、7月~10月に禁漁期を設定した。

6th Asia Fisheries Forum
2001, November 25-30, Kaohsiung Taiwan